

第35回米軍経ヶ岬通信所の設置に係る安全・安心対策連絡会の概要

- 開催日時 令和5年6月16日（金）1330～1430
- 場 所 京丹後市役所峰山庁舎2階会議室
- 出席者 【京丹後市】 副市長
【京都府】 総務部副部長
丹後広域振興局地域連携・振興部長（丹後広域振興局長代理）
【京都府警察本部】 警備部理事官（警備第一課長代理）
【京丹後警察署】 警備課長（京丹後警察署長代理）
【地域住民代表】 京丹後市区長連絡協議会会長兼ねて京丹後市防犯委員会会長
京丹後市宇川連合区長会会長兼ねて中浜区長
京丹後市交通安全指導員会会長
京丹後市女性連絡協議会副会長、理事
京丹後市袖志区、尾和区、島津連合区各区長
【米軍経ヶ岬通信所】 第14ミサイル防衛中隊長
【航空自衛隊】 経ヶ岬分屯基地第35警戒隊長
【近畿中部防衛局】 企画部長、企画部次長、京丹後現地連絡所長

○安全・安心対策連絡会の規約の改正（近畿中部防衛局構成員の変更）

- ・ これまで、近畿中部防衛局の構成員は、企画部長、管理部長、京丹後現地連絡所長であったが、本年4月1日、近畿中部防衛局の組織改正があり、管理部が企画部に統合され、企画部に新たに次長を増設。そのため、構成員を管理部長から企画部次長へ変更し、今回の連絡会から、企画部次長が出席。

○米軍経ヶ岬通信所司令の挨拶

- ・ 交通安全について、日本の交通法規違反を真摯に受け止めている。先月、京丹後警察署及び近畿中部防衛局主催の交通安全講習会に参加し、日本の交通ルールを再確認する大変良い機会になった。引き続き、経ヶ岬通信所の兵士及び請負会社職員に対し、交通安全の重要性を含む安全指導を実施していく。
- ・ 発電機について、引き続き、可能な限り発電機の使用をメンテナンス及び必要不可欠な場合のみに限定した稼働に努める。なお、緊急時の稼働は避けられないことを引き続き皆様に御理解願いたい。
- ・ 地域交流について、英会話、海岸清掃や文化交流など引き続き積極的に参加していく。6月には空自経ヶ岬分屯基地の基地開放イベントへの参加や在日米陸軍軍楽隊の演奏会を開催予定。多くの方々にお会いできることを楽しみにしている。引き続き、地域並びに自治体の皆様方と協力し、イベントを随時企画、支援していきたい。
- ・ 私たちの友好関係を一層強化していくことを楽しみにしており、京丹後の皆様にとって一層良き隣人となれるよう今後とも努めていく。

○防衛局の説明・構成員の意見等の概要

(1) 交通事故の状況等及び交通安全に対する取組み

【説明要旨】

- ・ 本年3月から5月までの間、米軍関係者の交通事故は0件
- ・ 前回の連絡会での御指摘を踏まえ、道路工事に伴う交通規制情報について、米軍に情報提供
- ・ 米軍関係者を対象とした交通安全講習会を5月17日に開催。今回の講習会は、日本の四季による道路事情の変化を学ぶ座学講義と車体先端や左側のタイヤの位置といった車幅の感覚を養うための実車講習を実施。
- ・ 米軍の参加者は、京丹後警察署の警察官の講義を熱心に聞き、実車講習では、警察官の指導を受け、車幅感覚を確認しながら、真剣に取り組んでいた。
- ・ 宇川小学校において、京丹後警察署主催による児童の登校を見守るための交通安全運動が4月26日に行われ、米軍関係者も参加。児童らは、米軍関係者とひまわりの種を一緒に植え、記念撮影を実施。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 交通安全対策推進チームの発足以降、5月17日に米軍関係者を対象とした交通安全講習会が、地元の旧宇川中学校グラウンドで初めて実施されたことは、大変意義のある有益な取組み。引き続き、各関係機関に御協力いただき、交通事故の未然防止につながる交通安全対策の徹底を願いたい。

(京丹後市)

- ・ 交通事故0件という結果は、関係者の皆様の地道な努力のたまものであると理解。引き続き、継続的な取組みを願いたい。交通安全対策推進チームがどのように具体的な役割を担っているのか御教示願いたい。
- ・ 昨年度末から運転管理者制度が始まり、一定の事業所に対して運転の前後にアルコール検知器を用いた確認及びその記録の保存が義務づけられているところ、経ヶ岬通信所ではどのような措置が講じられているのか。

(京都府)

【回答要旨】

- ・ 交通安全対策推進チームは、企画部長をチーム長として、従来、交通事故対応を担当する管理部(当時)の縦ラインに加え、地元調整を実施する企画部等が横ラインとして相互に情報共有、連携できるチームとして発足。
- ・ これまでの活動としては、最初に連絡窓口の周知が必要だと考え、チラシを作成し、配布。コロナの関係で最近秋期に一回実施している交通安全講習会を5月にも実施。このような取組みを積み重ね、地域の安全安心のためしっかり対応していきたい。
- ・ 今回の連絡会で交通事故が0件という報告ができること、大変うれしく思う。引き続き、米軍と連携しながら取り組んでいく。

- ・ アルコールチェックについては、国内の状況は米軍へ周知しており、米軍においても交通安全についての関心は高く、そのような状況も認識され、その上で、どのような対策が講じられるかは、米軍の判断ではあるものの、しっかりと安全対策を行うことが重要であり、様々な取組みがなされているものと承知。引き続き、米軍と連携し、事故の未然防止に努めていきたい。

(近畿中部防衛局)

(2) 水質調査及び藻場分布状況の確認

【説明要旨】

- ・ 本年3月4日及び15日に、浄化槽の運用開始後3回目の水質調査及び藻場分布状況の確認を実施。水質調査については、COD（化学的酸素要求量）の調査項目において、やや環境基準値を上回ったものがあるものの、その他の調査項目はすべて環境基準値内であった。CODについては、海水中に存在するプランクトンの粘液が冬季波浪により泡状になり、潮目に集まったものと考えられ、また、近年の若狭湾の水質の傾向として、基準値内と基準値外を繰り返している状況。
- ・ 水質が汚濁されている場合、通常、CODだけではなく、DO（溶存酸素量）等、他の数値も連動して変化する傾向がみられるが、他の数値は全て環境基準値内であり、水質に影響があるわけではないと確認しているものの、引き続き水質調査で確認していきたい。
- ・ 米軍の浄化槽については、隣接する空自基地と同様の仕様であり、日本の環境基準に適合することを前提として製作された日本製であり、日本の浄化槽法が定める同様の保守・点検を実施しており、米軍からは、周辺環境に影響を及ぼさないことを徹底するとの説明を受けており、今後とも、米軍と連携して対応していきたい。
- ・ 藻場の分布状況については、前回の令和4年3月の調査と比較して、特段の変化は見られず、どちらかといえば、繁茂しているとの調査結果であった。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 藻場の状況は影響がないとのことだが一方で、CODの数値が基準値を若干超えている。今後も注視する必要があると考えるため、引き続き、水質調査及び結果報告をお願いしたい。

(京丹後市)

- ・ 水質調査の結果、基準値を超えたCODに関して、直ちに環境に悪影響を及ぼしているわけではないことは、一定の理解はするものの、これまでの数値より上昇していることについては懸念しており、住民の不安がないよう、引き続き、水質調査をお願いしたい。

(京都府)

【回答要旨】

- ・ 藻場の分布状況については、前回の調査結果と比較して、特段の変化はなく、どちらかといえば繁茂しているという調査結果であった。
- ・ 水質調査については、全体の調査項目の中でCODが環境基準値を若干上回っているものの、水質に影響があるわけではないと確認しているが、改めて水質調査を行い、確認したいと考えている。

(近畿中部防衛局)

(3) 日米交流等

【説明要旨】

- ・ 4月9日、米軍経ヶ岬通信所は、京丹後文化会館において、京丹後市国際交流協とともに、イースターエッグハントのイベントを開催。当日は、好天にも恵まれ、100人を超える子供たちが集まり、アメリカの文化に触れ合った。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 先月、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類に変更となった。この間の様々な規制が解除されたが、今後とも感染症の状況を注視しつつ、交流事業をより積極的に推進いただきたい。

(京丹後市)

- ・ 地域との交流の場として、良き隣人として一層の信頼関係を築けるよう、継続して交流事業を進めていただきたい。

(京都府)

【回答要旨】

米軍からもより一層良き隣人として対応したいと話があったが、防衛局としても様々な取組みを行い、米軍とも協力して一つ一つ積み上げていきたい。そのようなことを通じて更なる信頼関係の構築ができるよう努めていきたい。

(近畿中部防衛局)

(4) その他

【意見要旨】

- ・ 重要土地等調査法に関して、先日、第2回目の区域指定の候補施設等が示された。今回提示された候補地に京丹後市は含まれていないが、引き続き、新たな動きがあれば情報提供を願いたい。

(京丹後市)

【回答要旨】

- ・ 本年5月に2回目の区域指定の候補等について審議されたところ、京丹後市は指定されていないと承知。本件は、内閣府において、検討されていると承知しているが、引き続き、情報収集に努め、京丹後市や地元の皆様に情報提供していきたい。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ いわゆる三角地については、設計及び米軍内部での諸手続き中であるとの回答が続いているが、時期等の具体的な整備計画があれば確認したい。予定地は、地元の貴重な財産を提供していただき、整備が計画されているものであり、引き続き早期に整備が実施されるよう米軍へ強く働きかけ願いたい。

(京丹後市)

- ・ 三角地については、差支えのない範囲で、何がネックとなり進んでいないのか御教示願

いたい。

(京都府)

【回答要旨】

- ・ 三角地については、米軍において設計や米軍内部の各種諸手続きが必要になるものと承知。米軍内部の手続きについてお示しすることはできないが、米軍も本件について認識しており、当局としても、今後とも米軍に働きかけていきたい。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 安心、安全のために諸事業を加速化するためにも、民生安定事業の防衛省の財源の増額確保をお願いしたい。

(京丹後市)

【回答要旨】

- ・ 防衛予算については、国会などでも議論されているところ。厳しい国際情勢を踏まえ、防衛予算の財源確保が必要となるが、民生安定事業に係る予算の確保も重要だと考えており、予算の確保に向けて最大限努力していきたい。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ さまざまな取組みが進められている中で、市ではより積極的な広報に努めていくこととしているため、防衛局においても可能な限りメディア等への事前の情報提供をお願いしたい。

(京丹後市)

【回答要旨】

- ・ これまでも様々な形で情報発信を実施してきたが、今後も内容を踏まえ、必要に応じてしっかりと対応していきたい。

(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 国道178号線に関して、工事を実施しており、4トントラックの往来が頻繁にあり、スピードも出ている。京都府及び防衛局においても働きかけを願いたい。
- ・ 道路の草刈りについては、草が道路の白線にかかっている状況。京都府の丹後広域振興局に対して、予算の関係があると承知の上で本件について話をしているが、草も繁茂し、野生動物も現れることから、大きな事故に繋がる恐れがある。草が一番良く伸びるこの時期に対応願いたい。
- ・ 雨が降ると、ごみなどが側溝に溜まっている状況。そのため、側溝に水が溜まり道路にあふれ出ることがあり、府の土木事務所にも対応願いたい。
- ・ 8月24日に穴文殊祭りが開催予定。防衛局や米軍にも参加いただきたい。
- ・ 棚田の保存と言うこともあり、草刈りを検討しており、可能であれば御協力いただきたい。

(地域住民代表)

【回答要旨】

- 地元の状況などを御教示いただき感謝。防衛局としても、府と連携していきたい。
(近畿中部防衛局)
- 工事車両については、法令遵守はもとより狭い道などは地元の車両を優先するよう施工業者には指導しているところ。草刈りについては、交通量の関係から、原則年1回としているが、交通に支障がある部分は、個別で相談しつつ、何ができるかを検討したい。
(京都府)

以上